

科目名	キャリア教育(1)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員 白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	身構え・気構え・心構えを持ち、社会人基礎力としてのホスピタリティ精神を学ぶ。					
到達目標	1年間のキャリア教育を通じ人からの信頼をもとに仕事を勝ち取れる人間力を身につける。					
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月18日	講義・演習	サポートアンケート・スケジュール確認	レポート作成
2	5月25日	講義・演習	学生便覧・ITリテラシー	レポート作成
3	6月1日	講義・演習	アークスのルール・健康診断結果	レポート作成
4	6月8日	講義・演習	生活レポート・新歓レポート回収	レポート作成
5	6月15日	講義・演習	アークス撮影	レポート作成
6	6月22日	講義・演習	現場での注意事項	レポート作成
7	6月29日	講義・演習	学園祭レポート作成	レポート作成
8	7月6日	講義・演習	著作権に関する説明	レポート作成
9	7月13日	講義・演習	作品をつくるにあたっての注意事項	レポート作成
10	7月20日	講義・演習	舞台準備物等の説明	レポート作成
11	7月27日	講義・演習	夏休みの過ごし方について	レポート作成
12	8月3日	講義・演習	新人発掘の確認	レポート作成
13	8月17日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	8月24日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	8月31日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(2)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	身構え・気構え・心構えを持ち、社会人基礎力としてのホスピタリティ精神を学ぶ。						
到達目標	1年間のキャリア教育を通じ人からの信頼をもとに仕事を勝ち取れる人間力を身につける。						
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	ビジョンと目的目標の再確認	レポート作成
2	10月12日	講義・演習	生活レポートの記入	レポート作成
3	10月19日	講義・演習	新人発掘プレゼンテーションについて	レポート作成
4	11月9日	講義・演習	面接の対応の仕方	レポート作成
5	11月16日	講義・演習	海外のエンターテイメントを学ぶ	レポート作成
6	11月23日	講義・演習	SNS等の使用の仕方を学ぶ	レポート作成
7	11月30日	講義・演習	ビジョンと目的目標の再確認	レポート作成
8	12月7日	講義・演習	ダンサーの仕組みについて学ぶ	レポート作成
9	12月14日	講義・演習	将来設計について学ぶ	レポート作成
10	12月21日	講義・演習	冬休みの過ごし方・2年生への準備について・アクティビティ	レポート作成
11	1月18日	講義・演習	イベントに関する決め事	レポート作成
12	1月25日	講義・演習	イベントに関する注意事項	レポート作成
13	2月1日	講義・演習	イベントに関する心構え	打ち合わせ、準備、本番
14	2月8日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	2月15日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(3)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	身構え・気構え・心構えを持ち、社会人基礎力としてのホスピタリティ精神を学ぶ。						
到達目標	1年間のキャリア教育を通じ人からの信頼をもとに仕事を勝ち取れる人間力を身につける。						
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月18日	講義・演習	サポートアンケート・スケジュール確認	レポート作成
2	5月25日	講義・演習	学生便覧・ITリテラシー	レポート作成
3	6月1日	講義・演習	アークのルール・健康診断結果	レポート作成
4	6月8日	講義・演習	生活レポート・新歓レポート回収	レポート作成
5	6月15日	講義・演習	アーク撮影	レポート作成
6	6月22日	講義・演習	現場での注意事項	レポート作成
7	6月29日	講義・演習	学園祭レポート作成	レポート作成
8	7月6日	講義・演習	著作権に関する説明	レポート作成
9	7月13日	講義・演習	作品をつくるにあたっての注意事項	レポート作成
10	7月20日	講義・演習	舞台準備物等の説明	レポート作成
11	7月27日	講義・演習	夏休みの過ごし方について	レポート作成
12	8月3日	講義・演習	新人発掘の確認	レポート作成
13	8月17日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	8月24日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	8月31日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(4)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	身構え・気構え・心構えを持ち、社会人基礎力としてのホスピタリティ精神を学ぶ。						
到達目標	1年間のキャリア教育を通じ人からの信頼をもとに仕事を勝ち取れる人間力を身につける。						
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	ビジョンと目的目標の再確認	レポート作成
2	10月12日	講義・演習	生活レポートの記入	レポート作成
3	10月19日	講義・演習	新人発掘プレゼンテーションについて	レポート作成
4	11月9日	講義・演習	面接の対応の仕方	レポート作成
5	11月16日	講義・演習	海外のエンターテイメントを学ぶ	レポート作成
6	11月23日	講義・演習	SNS等の使用の仕方を学ぶ	レポート作成
7	11月30日	講義・演習	ビジョンと目的目標の再確認	レポート作成
8	12月7日	講義・演習	ダンサーの仕組みについて学ぶ	レポート作成
9	12月14日	講義・演習	将来設計について学ぶ	レポート作成
10	12月21日	講義・演習	冬休みの過ごし方・2年生への準備について・アクティビティ	レポート作成
11	1月18日	講義・演習	イベントに関しての決め事	レポート作成
12	1月25日	講義・演習	イベントに関しての注意事項	レポート作成
13	2月1日	講義・演習	イベントに関しての心構え	打ち合わせ、準備、本番
14	2月8日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	2月15日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	ストリートダンスA(1) KRUMP(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	KRUMPを通して競争心や心の解放を感じて欲しい						
到達目標	KRUMPでの自分のスタイルを確立する						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	KRUMPとは	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
2	5月27日	講義・演習	ベーシックを用いた振り付け	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
3	6月3日	講義・演習	ストンプ	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
4	6月10日	講義・演習	腕をハードに使う	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
5	6月17日	講義・演習	Liveness	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
6	6月24日	講義・演習	ポージング	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
7	7月1日	講義・演習	バウンス	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
8	7月8日	講義・演習	長めの振り付け	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
9	7月15日	講義・演習	Buckness	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
10	7月22日	講義・演習	セッション	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
11	7月29日	講義・演習	セッション②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
12	8月5日	講義・演習	TEST	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
13	8月19日	講義・演習	session&battle	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
14	8月26日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YoutubeなどでFree Styleを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	ストリートダンスA(2) KRUMP(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	KRUMPを通して競争心や心の解放を感じて欲しい						
到達目標	KRUMPでの自分のスタイルを確立する						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	ベーシックの振り付け	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
2	10月14日	講義・演習	ストーリー①	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
3	10月21日	講義・演習	ストーリー②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
4	11月11日	講義・演習	キャラクター①	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
5	11月18日	講義・演習	キャラクター②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
6	11月25日	講義・演習	フットワーク	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
7	12月2日	講義・演習	キルオフについて	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
8	12月9日	講義・演習	ミュージカリティ	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
9	12月16日	講義・演習	トラベリング	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
10	1月6日	講義・演習	session & battle①	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
11	1月13日	講義・演習	session & battle②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
12	1月20日	講義・演習	session & battle③	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
13	1月27日	講義・演習	session & battle④	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
14	2月10日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YoutubeなどでFree Styleを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	ミュージカル基礎トレーニング(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミュージカルに必要な体幹トレーニング。</li> <li>●舞台上立つマインドコントロール、身体造り、スキル・表現まで。</li> <li>●発声、歌の基礎トレーニング。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミュージカルに必要なボディコントロールを身につける。</li> <li>●舞台上立つための、マインドコントロール、表現力を身につける。</li> <li>●ミュージカルに必要な発声、歌を身につける。</li> </ul>						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月22日	講義・演習	発声、体幹トレーニングの講義、実習	体幹トレーニングの復習
2	5月29日	講義・演習	発声、体幹トレーニング実習	回数をこなしメンタルとフィジカルを鍛える
3	6月5日	講義・演習	発声、体幹トレーニング実習、応用	回数をこなしメンタルとフィジカルを鍛える
4	6月12日	講義・演習	ボディコントロール、マインドコントロール講義	ボディコントロールの予習・復習
5	6月19日	講義・演習	ボディコントロール、マインドコントロール実習	ボディコントロールの予習・復習
6	6月26日	講義・演習	ボディコントロール、マインドコントロール実習、応用	ボディコントロールの予習・復習
7	7月3日	講義・演習	発声、台本読み	台本を覚える。
8	7月10日	講義・演習	演技、実技指導①	実技演習を通した総括。
9	7月31日	講義・演習	演技、実技指導②	実技演習を通した総括。
10	8月21日	講義・演習	演技、実技指導③	実技演習を通した総括。
11	8月28日	講義・演習	演技、実技指導④	実技演習を通した総括。
12	9月4日	講義・演習	演技、実技指導⑤	実技演習を通した総括。
13	9月11日	講義・演習	演技、実技指導⑥	実技演習を通した総括。
14	9月18日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月25日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YouTubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Choreographerプロジェクト(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	振付に必要なステージングに関すること全てを学ぶ。構成、演出、振付、照明に対しての知識を学ぶ						
到達目標	ステージで行われている事を理解し、行動できる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	振付をするための意識を学ぶ	なぜこの授業を選択したのかを意識的に確認する
2	5月27日	講義・演習	構成力をつける	前回の授業を理解し深めてくる
3	6月3日	講義・演習	構成から演出までを学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
4	6月10日	講義・演習	構成、演出、振付までの流れを理解する	前回の授業を理解し深めてくる
5	6月17日	講義・演習	作品制作	前回の授業を理解し深めてくる
6	6月24日	講義・演習	各作品を通してディスカッションする	前回の授業を理解し深めてくる
7	7月1日	講義・演習	作品に対しての修正をする	前回の授業を理解し深めてくる
8	7月8日	講義・演習	ステージに必要な要素を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
9	7月15日	講義・演習	照明に関しての知識を理解する	前回の授業を理解し深めてくる
10	7月22日	講義・演習	照明案の書き方を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
11	7月29日	講義・演習	ステージングを理解して作品制作する	前回の授業を理解し深めてくる
12	8月19日	講義・演習	作品制作の振付①	前回の授業を理解し深めてくる
13	8月26日	講義・演習	作品制作の振付②	前回の授業を理解し深めてくる
14	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				



科目名	Choreographerプロジェクト(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	・振付に必要なステージングに関すること全てを学ぶ。構成、演出、振付、照明に対しての知識を学ぶ ・現場での実践						
到達目標	ステージで行われている事を理解し、行動できる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	作品制作	作品の構成を考えてくる
2	10月14日	講義・演習	作品に対しての修正をする	前回の授業を理解し深めてくる
3	10月21日	講義・演習	ステージングを理解して作品制作する	前回の授業を理解し深めてくる
4	11月11日	講義・演習	照明案の書き方を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
5	11月18日	講義・演習	作品制作	前回の授業を理解し深めてくる
6	11月25日	講義・演習	各作品を通してディスカッションする	前回の授業を理解し深めてくる
7	12月2日	講義・演習	作品に対しての修正をする	前回の授業を理解し深めてくる
8	12月9日	講義・演習	ステージに必要な要素を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
9	12月16日	講義・演習	照明に関しての知識を理解する	前回の授業を理解し深めてくる
10	1月6日	講義・演習	作品制作の振付①	前回の授業を理解し深めてくる
11	1月13日	講義・演習	作品制作の振付②	前回の授業を理解し深めてくる
12	1月20日	講義・演習	作品制作の振付③	前回の授業を理解し深めてくる
13	1月27日	講義・演習	作品制作の振付④	前回の授業を理解し深めてくる
14	2月10日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	レボリューションプロジェクト(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ダンスヴォーカルとして必要な実戦に活かせる知識を習得し、アーティストマインドについても習得する。						
到達目標	ステージパフォーマンス強化を目的とする。 ステージングスキル、ヴォーカルスキル、ダンススキル、セルフプロデュース力を向上させる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	個人目標設定を行う	なぜこの授業を選択したのかを意識的に確認する
2	5月27日	講義・演習	呼吸法について学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
3	6月3日	講義・演習	ステージでのダンステクニックを学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
4	6月10日	講義・演習	リズムの仕組みを知る	前回の授業を理解し深めてくる
5	6月17日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(アイソレーション、ヒット、ウォークアウト)	前回の授業を理解し深めてくる
6	6月24日	講義・演習	簡単な動きをつけながら、歌唱パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
7	7月1日	講義・演習	簡単なステップをつけながら、歌唱パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
8	7月8日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(アイソレーション、ポップ、サイドスライド)	前回の授業を理解し深めてくる
9	7月15日	講義・演習	振り付けに合わせて、歌唱パフォーマンスを行う	前回の授業を理解し深めてくる
10	7月22日	講義・演習	ステージパフォーマンスの流れを知る	前回の授業を理解し深めてくる
11	7月29日	講義・演習	振り付け、構成付き歌唱パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
12	8月19日	講義・演習	イベントの振付制作	前回の授業を理解し深めてくる
13	8月26日	講義・演習	イベントに向けての通し稽古	前回の授業を理解し深めてくる
14	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	レボリューションプロジェクト(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ダンスヴォーカルとして必要な実戦に活かせる知識を習得し、アーティストマインドについても習得する。						
到達目標	ステージパフォーマンス強化を目的とする。 ステージングスキル、ヴォーカルスキル、ダンススキル、セルフプロデュース力を向上させる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	ステージでの姿勢を意識することが出来る	作品の構成を考えてくる
2	10月14日	講義・演習	リズムを意識したダンスパフォーマンス	前回の授業を理解し深めてくる
3	10月21日	講義・演習	リズム+グループを意識したパフォーマンス	前回の授業を理解し深めてくる
4	11月11日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(HIT,POP)	前回の授業を理解し深めてくる
5	11月18日	講義・演習	ステージを意識した心構えを学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
6	11月25日	講義・演習	振付制作にあたり、コミュニケーションをとる。	前回の授業を理解し深めてくる
7	12月2日	講義・演習	パフォーマンス時の体のバランスを整える	前回の授業を理解し深めてくる
8	12月9日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(STOP,体重移動)	前回の授業を理解し深めてくる
9	12月16日	講義・演習	自分で振り付け、ステージパフォーマンスを考えることができる	前回の授業を理解し深めてくる
10	1月6日	講義・演習	自分で付けた振り付けに合わせて、口パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
11	1月13日	講義・演習	歌唱パフォーマンスのクオリティを高める	前回の授業を理解し深めてくる
12	1月20日	講義・演習	イベントの振付制作	前回の授業を理解し深めてくる
13	1月27日	講義・演習	イベントに向けての通し稽古	前回の授業を理解し深めてくる
14	2月10日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Global Communication(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	Paul Searle
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	外国人を前に怖がったり恥ずかしがったりせず、流暢でなくても意思疎通を図ろうとする「姿勢」を身につける。						
到達目標	英語で挨拶したり、自分の言いたいことを伝え、相手の言っていることを理解するなど、日常の場面で簡単な英語コミュニケーションが出来るようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	挨拶が出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 1
2	5月27日	講義・演習	個人の情報を聞きだすことが出来るようになる もう一度言ってもらえるようお願い出来る	オンラインプラクティス Unit 3
3	6月3日	講義・演習	好き嫌いを表現出来るようになる 相手に質問で返すことができるようになる	オンラインプラクティス Unit 6
4	6月10日	講義・演習	相手に意見を聞く、伝える、返答することができるようになる。 誘いに返答することができるようになる。	オンラインプラクティス Unit 8
5	6月17日	講義・演習	相手について褒めることが出来るようになる。 褒め言葉に対して返答出来るようになる。	オンラインプラクティス Unit 11
6	6月24日	講義・演習	時間について尋ねる、伝達することが出来るようになる。 日常生活について尋ね、説明する事が出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 7 & 13
7	7月1日	講義・演習	継続して質問することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 14
8	7月8日	講義・演習	場所について質問出来るようになる。道案内が出来るようになる。 明確な説明をお願い出来るようになる。	オンラインプラクティス Unit 19 & 20
9	7月15日	講義・演習	頻度について質問、説明することが出来るようになる 値段について質問、説明することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 21 & 23
10	7月22日	講義・演習	食べ物について質問、説明出来るようになる レストランで注文出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 28
11	7月29日	講義・演習	過去のことについて質問ができるようになる 過去のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 29 & 30
12	8月5日	講義・演習	将来のことについて質問ができるようになる 将来のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 32
13	8月19日	講義・演習	復習	復習オンラインプラクティス
14	8月26日	講義・演習	定期試験	定期試験の復習
15	9月2日	講義・演習	振り返り	前回までの内容の確認
準備学習 時間外学習		自宅で教科書に付随するオンラインプラクティスの内容を活用し、予習・復習を行うこと。		
【使用教科書・教材・参考書】				
Speak Now 1				

科目名	Music Theory (1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 田村野安 齋藤恵子 山崎未貴 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、業界で共通の認識とされている楽譜の基礎知識が必要となる。本講義では、音楽理論といわれるそれらの内容について基礎から学び、卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。					
到達目標	音楽業界で飛びかう用語や楽譜の基礎知識を理解できるようになる。					
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	講義・演習	楽譜の歴史、五線譜、クレフ	五線譜の各部名称とクレフ、音名を復習する
2	4月24日	講義・演習	音名	五線に書かれた音符の音名と鍵盤の位置が一致出来るように復習する
3	5月8日	講義・演習	音符、休符	音符、休符の表し方と連符を復習する
4	5月15日	講義・演習	拍子、複合拍子	小節線、単純拍子、複合・混合拍子、タイについて復習する
5	5月29日	講義・演習	反復記号	反復記号を学び、音源を聴き楽譜を追えるようにする
6	6月5日	講義・演習	スコアリーディング	1w～5wまでの復習をし理解度を高める
7	6月12日	講義・演習	中間テスト	前回までの内容の復習
8	6月19日	講義・演習	メジャースケール	メジャースケールの仕組みを復習する(♯系メジャースケール)
9	6月26日	講義・演習	メジャースケール	5度圏を用い、調号を用いてスケールを書けるようにする(♭系メジャースケール)
10	7月3日	講義・演習	記譜法、臨時記号	調号と臨時記号の区別、臨時記号の効力を学び正しい楽譜が書けるようにする
11	7月10日	講義・演習	テンポ、強弱記号	速度記号、速度標語、強弱記号を復習する
12	7月17日	講義・演習	スコアリーディング	総復習をし、理解度を高める
13	9月4日	講義・演習	まとめ、期末予備テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
14	9月11日	講義・演習	期末テスト	前回までの内容の復習
15	9月18日	講義・演習	テスト返却、復習	楽譜を見てKeyや雰囲気をつかむことができるようにする
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
「ゼロから始める音楽理論」、「ゼロから始める音楽理論 ワークブック」 喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修)				

科目名	Music Theory (2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 田村野安 齋藤恵子 山崎未貴 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、業界で共通の認識とされている楽譜の基礎知識が必要となる。本講義では、音楽理論といわれるそれらの内容について基礎から学び、卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。					
到達目標	音楽業界で飛びかう用語や楽譜の基礎知識を理解できるようになる。					
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月9日	講義・演習	マイナースケール	マイナースケールの仕組みを理解し、調号を用いてナチュラルマイナースケールが書けるよう復習する
2	10月16日	講義・演習	マイナースケール	ハーモニックマイナー、メロディックマイナーの特徴を理解し、スケールが書けるよう復習する
3	10月23日	講義・演習	近親調	それぞれの調の関係性を理解し復習する
4	11月13日	講義・演習	移調	五線を用いて移調が出来るようになる
5	11月20日	講義・演習	奏法	省略記号、奏法記号、装飾記号を復習する
6	11月27日	講義・演習	スコアリーディング	1w~5wまでの復習をし、理解度を高める
7	12月4日	講義・演習	中間テスト	前回までの内容の復習
8	12月11日	講義・演習	トライアド	コードの概念とトライアドの構造を理解し復習する
9	12月18日	講義・演習	7thコード	トライアドの知識を踏まえ、7thコードに発展させることが出来るようになる
10	1月8日	講義・演習	7thコードの復習とdim7	トライアド、7thコード、dimコードの構造を復習する
11	1月15日	講義・演習	その他のコード	add9、sus4、6thコードを復習する
12	1月22日	講義・演習	スコアリーディング	総復習をし、理解度を高める
13	1月29日	講義・演習	まとめ、期末予備テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
14	2月5日	講義・演習	期末テスト	前回までの内容の復習
15	2月12日	講義・演習	テスト返却、総復習	楽譜を見て、keyや雰囲気などをつかみ、表現できる
準備学習 時間外学習		前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える		
【使用教科書・教材・参考書】				
「ゼロから始める音楽理論」、「ゼロから始める音楽理論 ワークブック」 喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修)				

科目名	Ear Training(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 田村野安 齋藤恵子 山崎未貴 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、リズム感と音感が必要となる。本講義では聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き取り、実際に歌うなどしてソルフェージュの基礎を養う。卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようになる。					
到達目標	聴こえる音やリズムを正しく判別できるようになる。					
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	講義・演習	音の歴史、モルース信号、周波数、効果音について知る リズム打ち・書き取り方について知る 音の高低の判定	配布された授業プリントのリズム書き取りを正確に叩けるようにする
2	4月24日	講義・演習	4分音符、4分休符のリズム打ち、3拍子と4拍子のビート感覚を養う、2線紙を使って音の高低判定、2度音程を歌い音程感を身に付ける	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する
3	5月8日	講義・演習	8分音符のリズム打ちと5線紙を使ってリズムの書き取り 3線紙を使って音の高低判定	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する
4	5月15日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符のリズム打ち、リズムの書き取り、5線紙を使ってメロディーの書き取り 音程(全音と半音の区別)	配布された授業プリントのリズム打ちやメロディー書き取り、音程を復習する
5	5月29日	講義・演習	16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、休符の多いメロディーの書き取り 新曲視唱 音程(1.2.3.8度、# ♭なし)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
6	6月5日	講義・演習	16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、休符の多いメロディーの書き取り 新曲視唱ができる 音程(1.2.3.8度、# ♭あり)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
7	6月12日	講義・演習	中間テスト	今までの内容を復習し次回の授業に備える
8	6月19日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、メロディーの書き取り、新曲視唱 音程(4.5度# ♭なし)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
9	6月26日	講義・演習	8分休符(裏打ち)のリズム打ち、書き取り、メロディーの書き取り、新曲視唱 音程(1～5度8度、# ♭あり) トライトーン	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
10	7月3日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱 音程(1～5度、8、6度)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
11	7月10日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱 音程(1～8度)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
12	7月17日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱、Major/minorのコード判定、音程(1～8度)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
13	9月4日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
14	9月11日	講義・演習	期末テスト	前回までの内容の復習
15	9月18日	講義・演習	テスト返却、総復習	前回までの内容の復習
準備学習 時間外学習			前回の内容のリズム打ちや視唱を復習して次回に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
「イヤートレーニング」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行)				

科目名	Ear Training(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 田村野安 齋藤恵子 山崎未貴 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、リズム感と音感が必要となる。本講義では聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き取り、実際に歌うなどしてソルフェージュの基礎を養う。卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようになる。					
到達目標	聴こえる音やリズムを正しく判別できるようになる。					
評価方法 基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月9日	講義・演習	ET I で習ったリズム打ち・書き取り、マイナーkeyの視唱、CMajorのメロディー書き取り、Major/Minorのコード聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
2	10月16日	講義・演習	3連符のリズム打ち・書き取り、マイナーkeyの視唱、CMajor,Cminorのメロディー書き取り、コードの聴き分け(C,G,F)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
3	10月23日	講義・演習	リズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り(臨時記号付き)、マイナーkeyの視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
4	11月13日	講義・演習	リズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り(臨時記号付き)、マイナーkeyの視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
5	11月20日	講義・演習	タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り、新曲視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
6	11月27日	講義・演習	タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り、新曲視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
7	12月4日	講義・演習	中間テスト	今までの内容を復習し次回の授業に備える
8	12月11日	講義・演習	6/8拍子・タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
9	12月18日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
10	1月8日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
11	1月15日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、大譜表のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
12	1月22日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、大譜表のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
13	1月29日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
14	2月5日	講義・演習	期末テスト	前回までの内容の復習
15	2月12日	講義・演習	テスト返却、総復習	前回までの内容の復習
準備学習 時間外学習		前回の内容のリズム打ちや視唱を復習して次回に備える		
【使用教科書・教材・参考書】				
「イヤートレーニング」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行)				



科目名	IT講座(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	岩越 敦彦
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	●モバイル環境は5G時代を迎え、テレワーク、在宅ワークの必要性も叫ばれる中で、パソコンやモバイル機器を介した各種の仕事スキルが要求されている。●本授業では、パソコン、タブレット、スマホなどをベースに、ネット環境やアプリを利用した各種の情報処理実習を通じて、ショウビジネスに特化した、最低限のITスキルを身に付ける。						
到達目標	●コンピュータ、モバイル機器、インターネットが提供する各種サービスを、正しく安全に、積極的に活用できるスキルを身につける。●フライヤーの制作、動画の編集、請求書作成から、高度な検索まで幅広い実習を経験する。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月9日	講義・演習	授業オリエン、授業準備	Macルームの利用ルールを確認しておく(ワークシート)
2	10月16日	講義・演習	ワードで視認性の良いフライヤーを作る	基本操作を把握しておく(ワークシート)
3	10月23日	講義・演習	イラレの基本操作	あらかじめネットで調べておく(ワークシート)
4	11月13日	講義・演習	イラレで視認性の良いフライヤーを作る	基本操作を把握しておく(ワークシート)
5	11月20日	講義・演習	フォトショの基本操作 画像修正実習	基本操作を把握しておく(ワークシート)
6	11月27日	講義・演習	画像編集アプリの基本操作	アプリをDL、基本操作を把握しておく(ワークシート)
7	12月4日	講義・演習	動画編集の定石 YouTubeについて	テレビやネットの動画編集を観ておく(ワークシート)
8	12月11日	講義・演習	iMovieで動画編集 30秒編	iMovieをダウンロードしておく(ワークシート)
9	12月18日	講義・演習	iMovieで動画編集 3分編	短い動画クリップをDLしておく(ワークシート)
10	1月8日	講義・演習	Excelの基礎 表・関数・グラフ	基本操作を把握しておく(ワークシート)
11	1月15日	講義・演習	Excelテンプレートで請求書を作る	テンプレートを探しておく(ワークシート)
12	1月22日	講義・演習	好感度法則に基づいたラフ作成	テーマについて考えておく(ワークシート)
13	1月29日	講義・演習	高度なネット検索	各種検索について調べておく(ワークシート)
14	2月5日	講義・演習	セキュリティの知識 レポート作成	サイバー犯罪について調べておく(ワークシート)
15	2月12日	講義・演習	知識習得度確認テスト	総復習(レポート)
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	基礎総合クラス(3) JAZZ D(3)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	バレエを基本としたJAZZテクニック習得の授業						
到達目標	プロとして必要なレベルのJAZZの基礎、応用を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月18日	講義・演習	授業の進め方の説明。卒業までの目標確認。	ストレッチ・筋トレ
2	5月25日	講義・演習	身体の引き上げの理解し、ターンの練習。	ストレッチ・筋トレ
3	6月1日	講義・演習	連続ターンのの練習。	ストレッチ・筋トレ
4	6月8日	講義・演習	ターンに 응용を加える。	ストレッチ・筋トレ
5	6月15日	講義・演習	ピルエットの説明、練習開始。	ストレッチ・筋トレ
6	6月22日	講義・演習	ピルエットの回る回数を増やす。	ストレッチ・筋トレ
7	6月29日	講義・演習	6週まで学んだターンを取り入れたコンビネーション開始。	ストレッチ・筋トレ
8	7月6日	講義・演習	ターンコンビネーションの習得の練習。	ストレッチ・筋トレ
9	7月13日	講義・演習	ターンコンビネーションに 응용を加える。	ストレッチ・筋トレ
10	7月20日	講義・演習	ターンコンビネーション応用の習得の練習。	ストレッチ・筋トレ
11	7月27日	講義・演習	1週目からのまとめの振付け。	ストレッチ・筋トレ
12	8月3日	講義・演習	実技テストの課題練習。	ストレッチ・筋トレ
13	8月17日	講義・演習	実技テスト	ストレッチ・筋トレ
14	8月24日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	8月31日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YoutubeなどでJAZZを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	基礎総合クラス(4) JAZZ D(4)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	バレエを基本としたJAZZテクニック習得の授業						
到達目標	プロとして必要なレベルのJAZZの基礎、応用を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	筋トレによる、身体作りの強化。	ストレッチ・筋トレ
2	10月12日	講義・演習	筋トレによる、身体作りの強化。②	ストレッチ・筋トレ
3	10月19日	講義・演習	筋トレによる、身体作りの強化。③	ストレッチ・筋トレ
4	11月9日	講義・演習	学んだ事を取り入れた振付け開始	ストレッチ・筋トレ
5	11月16日	講義・演習	振付けの踊りこみ	ストレッチ・筋トレ
6	11月23日	講義・演習	振付けの応用	ストレッチ・筋トレ
7	11月30日	講義・演習	4週目からの振付けの発表	ストレッチ・筋トレ
8	12月7日	講義・演習	卒業に向け、JAZZの技を多く入れた振付け開始	ストレッチ・筋トレ
9	12月14日	講義・演習	卒業に向け、JAZZの技を多く入れた振付けの応用	ストレッチ・筋トレ
10	12月21日	講義・演習	卒業に向け、JAZZの技を多く入れた振付けの応用踊りこみ	ストレッチ・筋トレ
11	1月18日	講義・演習	卒業に向け、JAZZの技を多く入れた振付けの応用踊りこみ②	ストレッチ・筋トレ
12	1月25日	講義・演習	試験準備	ストレッチ・筋トレ
13	2月1日	講義・演習	試験	ストレッチ・筋トレ
14	2月8日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	2月15日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YoutubeなどでJAZZを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	ストリートダンスA(3) KRUMP(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	白石
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	KRUMPを通して競争心や心の解放を感じて欲しい						
到達目標	KRUMPでの自分のスタイルを確立する						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	KRUMPとは	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
2	5月27日	講義・演習	ベーシックを用いた振り付け	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
3	6月3日	講義・演習	ストンプ	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
4	6月10日	講義・演習	腕をハードに使う	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
5	6月17日	講義・演習	Liveness	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
6	6月24日	講義・演習	ポージング	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
7	7月1日	講義・演習	バウンス	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
8	7月8日	講義・演習	長めの振り付け	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
9	7月15日	講義・演習	Buckness	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
10	7月22日	講義・演習	セッション	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
11	7月29日	講義・演習	セッション②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
12	8月5日	講義・演習	TEST	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
13	8月19日	講義・演習	session&battle	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
14	8月26日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YoutubeなどでFree Styleを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	ストリートダンスA(4) KRUMP(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	白石
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	KRUMPを通して競争心や心の解放を感じて欲しい						
到達目標	KRUMPでの自分のスタイルを確立する						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	ベーシックの振り付け	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
2	10月14日	講義・演習	ストーリー①	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
3	10月21日	講義・演習	ストーリー②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
4	11月11日	講義・演習	キャラクター①	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
5	11月18日	講義・演習	キャラクター②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
6	11月25日	講義・演習	フットワーク	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
7	12月2日	講義・演習	キルオフについて	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
8	12月9日	講義・演習	ミュージカリティ	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
9	12月16日	講義・演習	トラベリング	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
10	1月6日	講義・演習	session & battle①	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
11	1月13日	講義・演習	session & battle②	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
12	1月20日	講義・演習	session & battle③	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
13	1月27日	講義・演習	session & battle④	ストレッチ・筋トレ・自信がないテクニック練習
14	2月10日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通してダンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YoutubeなどでFree Styleを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	ミュージカル基礎トレーニング(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミュージカルに必要な体幹トレーニング。</li> <li>●舞台上立つマインドコントロール、身体造り、スキル・表現まで。</li> <li>●発声、歌の基礎トレーニング。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミュージカルに必要なボディコントロールを身につける。</li> <li>●舞台上立つための、マインドコントロール、表現力を身につける。</li> <li>●ミュージカルに必要な発声、歌を身につける。</li> </ul>						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月22日	講義・演習	発声、体幹トレーニングの講義、実習	体幹トレーニングの復習
2	5月29日	講義・演習	発声、体幹トレーニング実習	回数をこなしメンタルとフィジカルを鍛える
3	6月5日	講義・演習	発声、体幹トレーニング実習、応用	回数をこなしメンタルとフィジカルを鍛える
4	6月12日	講義・演習	ボディコントロール、マインドコントロール講義	ボディコントロールの予習・復習
5	6月19日	講義・演習	ボディコントロール、マインドコントロール実習	ボディコントロールの予習・復習
6	6月26日	講義・演習	ボディコントロール、マインドコントロール実習、応用	ボディコントロールの予習・復習
7	7月3日	講義・演習	発声、台本読み	台本を覚える。
8	7月10日	講義・演習	演技、実技指導①	実技演習を通した総括。
9	7月31日	講義・演習	演技、実技指導②	実技演習を通した総括。
10	8月21日	講義・演習	演技、実技指導③	実技演習を通した総括。
11	8月28日	講義・演習	演技、実技指導④	実技演習を通した総括。
12	9月4日	講義・演習	演技、実技指導⑤	実技演習を通した総括。
13	9月11日	講義・演習	演技、実技指導⑥	実技演習を通した総括。
14	9月18日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月25日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			YouTubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Choreographerプロジェクト(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	振付に必要なステージングに関すること全てを学ぶ。構成、演出、振付、照明に対しての知識を学ぶ						
到達目標	ステージで行われている事を理解し、行動できる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	振付をするための意識を学ぶ	なぜこの授業を選択したのかを意識的に確認する
2	5月27日	講義・演習	構成力をつける	前回の授業を理解し深めてくる
3	6月3日	講義・演習	構成から演出までを学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
4	6月10日	講義・演習	構成、演出、振付までの流れを理解する	前回の授業を理解し深めてくる
5	6月17日	講義・演習	作品制作	前回の授業を理解し深めてくる
6	6月24日	講義・演習	各作品を通してディスカッションする	前回の授業を理解し深めてくる
7	7月1日	講義・演習	作品に対しての修正をする	前回の授業を理解し深めてくる
8	7月8日	講義・演習	ステージに必要な要素を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
9	7月15日	講義・演習	照明に関しての知識を理解する	前回の授業を理解し深めてくる
10	7月22日	講義・演習	照明案の書き方を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
11	7月29日	講義・演習	ステージングを理解して作品制作する	前回の授業を理解し深めてくる
12	8月19日	講義・演習	作品制作の振付①	前回の授業を理解し深めてくる
13	8月26日	講義・演習	作品制作の振付②	前回の授業を理解し深めてくる
14	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Choreographerプロジェクト(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	・振付に必要なステージングに関すること全てを学ぶ。構成、演出、振付、照明に対しての知識を学ぶ ・現場での実践						
到達目標	世界を舞台に活躍できる一流のステージングマスターを育成する。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	作品制作	作品の構成を考えてくる
2	5月27日	講義・演習	作品に対しての修正をする	前回の授業を理解し深めてくる
3	6月3日	講義・演習	ステージングを理解して作品制作する	前回の授業を理解し深めてくる
4	6月10日	講義・演習	照明案の書き方を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
5	6月17日	講義・演習	作品制作	前回の授業を理解し深めてくる
6	6月24日	講義・演習	各作品を通してディスカッションする	前回の授業を理解し深めてくる
7	7月1日	講義・演習	作品に対しての修正をする	前回の授業を理解し深めてくる
8	7月8日	講義・演習	ステージで必要な要素を学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
9	7月15日	講義・演習	照明に関しての知識を理解する	前回の授業を理解し深めてくる
10	7月22日	講義・演習	作品制作の振付①	前回の授業を理解し深めてくる
11	7月29日	講義・演習	作品制作の振付②	前回の授業を理解し深めてくる
12	8月19日	講義・演習	作品制作の振付③	前回の授業を理解し深めてくる
13	8月26日	講義・演習	作品制作の振付④	前回の授業を理解し深めてくる
14	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				



科目名	レボリューションプロジェクト(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ダンスヴォーカルとして必要な実戦に活かせる知識を習得し、アーティストマインドについても習得する。						
到達目標	ステージパフォーマンス強化を目的とする。 ステージングスキル、ヴォーカルスキル、ダンススキル、セルフプロデュース力を向上させる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	個人目標設定を行う	なぜこの授業を選択したのかを意識的に確認する
2	5月27日	講義・演習	呼吸法について学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
3	6月3日	講義・演習	ステージでのダンステクニックを学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
4	6月10日	講義・演習	リズムの仕組みを知る	前回の授業を理解し深めてくる
5	6月17日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(アイソレーション、ヒット、ウォークアウト)	前回の授業を理解し深めてくる
6	6月24日	講義・演習	簡単な動きをつけながら、歌唱パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
7	7月1日	講義・演習	簡単なステップをつけながら、歌唱パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
8	7月8日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(アイソレーション、ポップ、サイドスライド)	前回の授業を理解し深めてくる
9	7月15日	講義・演習	振り付けに合わせて、歌唱パフォーマンスを行う	前回の授業を理解し深めてくる
10	7月22日	講義・演習	ステージパフォーマンスの流れを知る	前回の授業を理解し深めてくる
11	7月29日	講義・演習	振り付け、構成付き歌唱パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
12	8月19日	講義・演習	イベントの振付制作	前回の授業を理解し深めてくる
13	8月26日	講義・演習	イベントに向けての通し稽古	前回の授業を理解し深めてくる
14	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	レボリューションプロジェクト(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	白石健二
学科・コース	ダンス&アクターズ科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ダンスヴォーカルとして必要な実戦に活かせる知識を習得し、アーティストマインドについても習得する。						
到達目標	ステージパフォーマンス強化を目的とする。 ステージングスキル、ヴォーカルスキル、ダンススキル、セルフプロデュース力を向上させる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	ステージでの姿勢を意識することが出来る	作品の構成を考えてくる
2	5月27日	講義・演習	リズムを意識したダンスパフォーマンス	前回の授業を理解し深めてくる
3	6月3日	講義・演習	リズム+グループを意識したパフォーマンス	前回の授業を理解し深めてくる
4	6月10日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(HIT,POP)	前回の授業を理解し深めてくる
5	6月17日	講義・演習	ステージを意識した心構えを学ぶ	前回の授業を理解し深めてくる
6	6月24日	講義・演習	振付制作にあたり、コミュニケーションをとる。	前回の授業を理解し深めてくる
7	7月1日	講義・演習	パフォーマンス時の体のバランスを整える	前回の授業を理解し深めてくる
8	7月8日	講義・演習	パフォーマンスに緩急を付けられるようになる(STOP,体重移動)	前回の授業を理解し深めてくる
9	7月15日	講義・演習	自分で振り付け、ステージパフォーマンスを考えることができる	前回の授業を理解し深めてくる
10	7月22日	講義・演習	自分で付けた振り付けに合わせて、口パフォーマンスを行うことができる	前回の授業を理解し深めてくる
11	7月29日	講義・演習	歌唱パフォーマンスのクオリティを高める	前回の授業を理解し深めてくる
12	8月19日	講義・演習	イベントの振付制作	前回の授業を理解し深めてくる
13	8月26日	講義・演習	イベントに向けての通し稽古	前回の授業を理解し深めてくる
14	9月2日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通してパフォーマンスを学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			Youtubeなどで色々なジャンルを観る。知る。触れる。	
【使用教科書・教材・参考書】				